

カブトムシ発見! 夜の昆虫観察は大人気

— 里山さんぽ夏休み企画「夜の昆虫観察」に70名(スタッフ11名)が参加! —



8月の里山さんぽ第1弾、夏休みの自由研究にぴったり「夜の昆虫観察」を開催しました。当日は夏休みということもあり、参加者数はこれまでの最高を大幅に上回る59名(スタッフ除く)! 子どもたちは自然観察の会の栗原さんが準備した「灯火採集(ライトトラップ)」の装置に歓声をあげ、集まってくるカナブンやセミ、ガなどを夢中で追いかけていました。また、この日は偶然にも、森の会の植樹地のクヌギ(樹齢4年)になんと雄雌両方のカブトムシを発見。現場は足場が悪かったため、10人ずつのグループごとに、広町のクヌギで樹液を吸うカブトムシを観察しました。

【次回の里山さんぽ】

8月17日(日) 9:30～ 「真夏のチョウ観察」